

スマートビルディング テクノロジーとハイブリッドワーク ソリューション

シスコ人材コラボレーションセンター 従来型のハドルルーム設計ガイド

設計ガイド

従来型のハドルルーム

本資料の概要と目的

この資料の目的は、従来型のハドルルームを効果的に設計するにあたっての指針を提供することです。

この設計では空間のレイアウト、テクノロジー、オフィス什器などの設備類を組み合わせることで、その場にいる出席者にもリモートからの参加者にも使いやすい空間を演出します。

プロジェクトはお客様によって異なり、1 つとして同じものはありません。そのため現場の設備チームや職場環境の設計者、建築技術者、空間デザイナー、IT 部門の担当者、シスコ認定インテグレータなどに参加してもらうことが重要です。関係者の共通の目標は、設計の細部について最終的に合意し、応用が利くかを確認、現場の考慮事項に対処することです。電気設備や機器、床伏図における部屋の向きと位置、アクセスのしやすさ、換気性のほか、騒音や外光、温度といった外的要素を考慮します。

部屋の特徴

少人数でさっと集まって情報共有やブレインストーミング、問題解決を行えるようにすることは極めて重要です。まさにこの目的のために設計されたのが、このオフィスです。個室の代わりに、数十のハドルルームや小さなコラボレーションスペースを用意しました。これらのスペースではすべてビデオ機器が使える、話し合いに参加すべき人がどこにいても集まれるようになっています。

従来型のハドルルームは少人数でのコラボレーションに最適なスペースであり、リモートの重要な関係者に参加してもらう必要がある場合に特に適しています。ワイヤレス共有により、現場での会議でもオンライン会議でも簡単にコンテンツを表示することができます。

サポートされているコラボレーション機能

	3 人用	4 人用
情報共有	✓	✓
ブレインストーミング		
チームビルディング		
意思決定	✓	✓

目次

使用する主なシスコ製品の紹介

従来型のハドルルーム

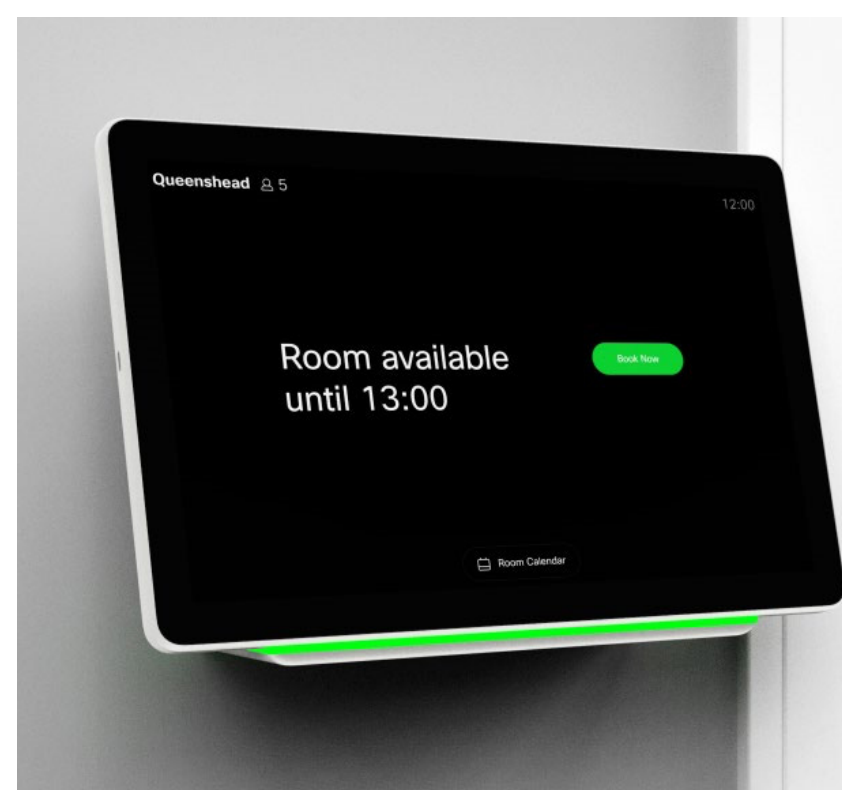


43 インチシングルディスプレイと
ディスプレイ取り付け具

LG / Panasonic / Samsung / Sony



Cisco Room Bar



Cisco Room Navigator
(壁面取り付け型)



Cisco Room Navigator
(卓上設置型)

サードパーティの認定ディスプレイ

従来型のハドルルーム



Webex 認定ディスプレイは、ビデオインターフェイスの互換性と堅牢性、光学特性、基本的なセキュリティ対策についてテストが実施されています。

シスコのコラボレーションデバイスに接続すると、テストと検証が行われた最適な設定に自動的に再設定されます。

パートナーが提供する、シスコのコラボレーションデバイスとの互換性がある認定デバイスについての最新情報は、以下のリンクをクリックしてご覧ください。

ベンダー	製品	ファームウェアバージョン
Samsung	QPR-8K	1110.2
Samsung	QMR	2151.0
Samsung	QBR	2151.0
Samsung	Flip 2.0	1080.7
Panasonic	EQ1	1.50 Cu
LG	UH5F-H	03.02.00
LG	UL3G	03.12.80
LG	UL3J	03.08.41
Sony	BZ30J、BU30J、BZ35J、BU35J、BZ40H、BU40H、BZ40J、BU40J	6.5929

ビデオ機器の取り付けオプション

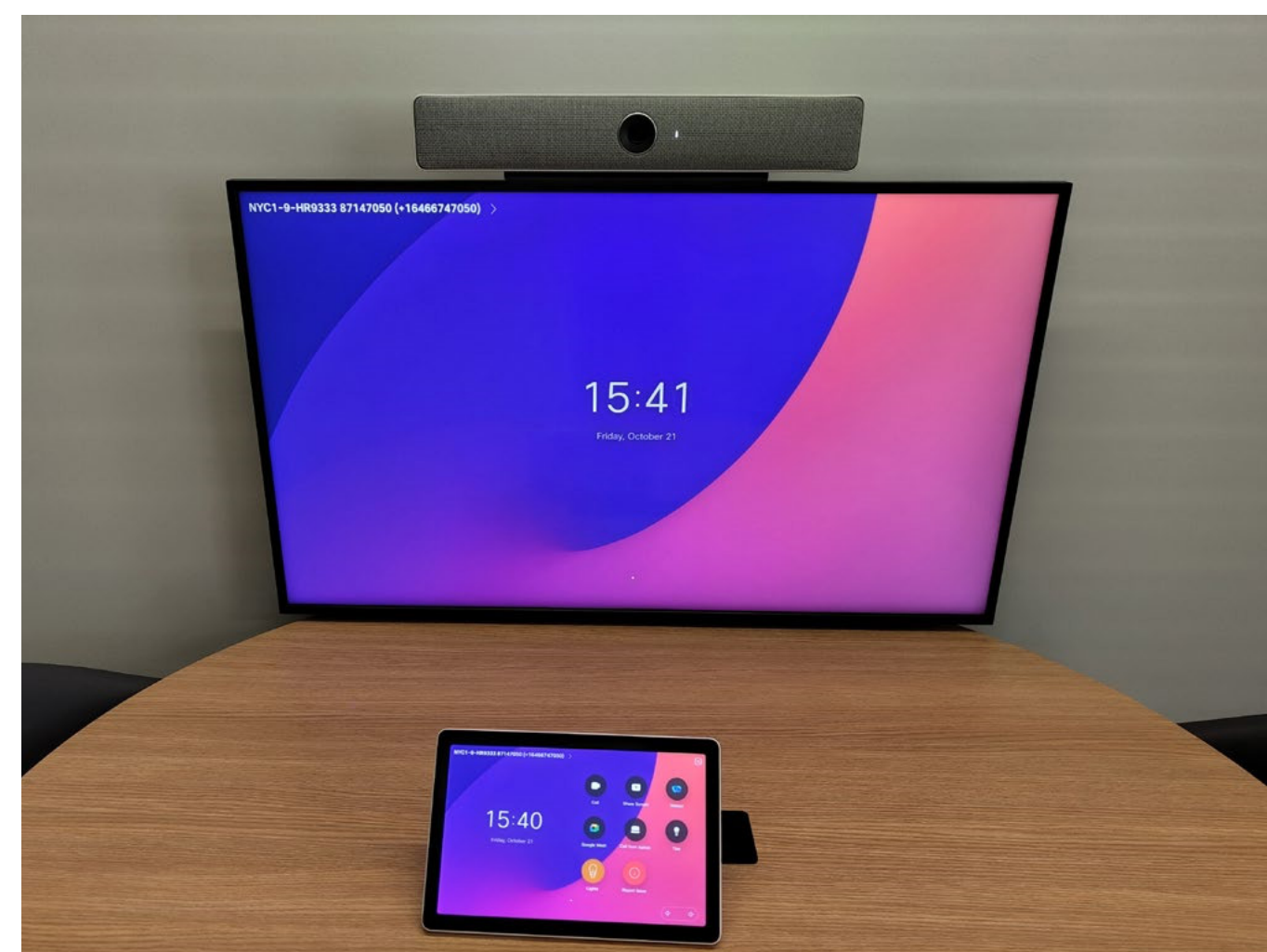
従来型のハドルルーム

Cisco Room Bar

Cisco Room Bar の場合、ディスプレイは壁に取り付けるのがベストです。壁面取り付け型デバイスを使用する場合は壁に固定し、埋め込み式の電源コンセントとデータ回線ジャックを用意する必要があります。他の用途でも同様ですが、小さな部屋の場合は高い位置に電源とデータ回線を配線し、取り付け面の中央か、そうでない場合は壁から離して設置することが重要です。こうすることで、電源コンセントとデータジャックが部屋の外から見えなくなります。

壁に取り付けられない場合は、ディスプレイをテーブルに置くこともできます。あるいは、薄型サイドボードに取り付け、それを壁に固定するか、ディスプレイスタンドを利用します。いずれの場合も、地域の法令に従った標準的な高さ(床からの高さ)に電源とデータ回線を配線してください。

壁面取り付け型



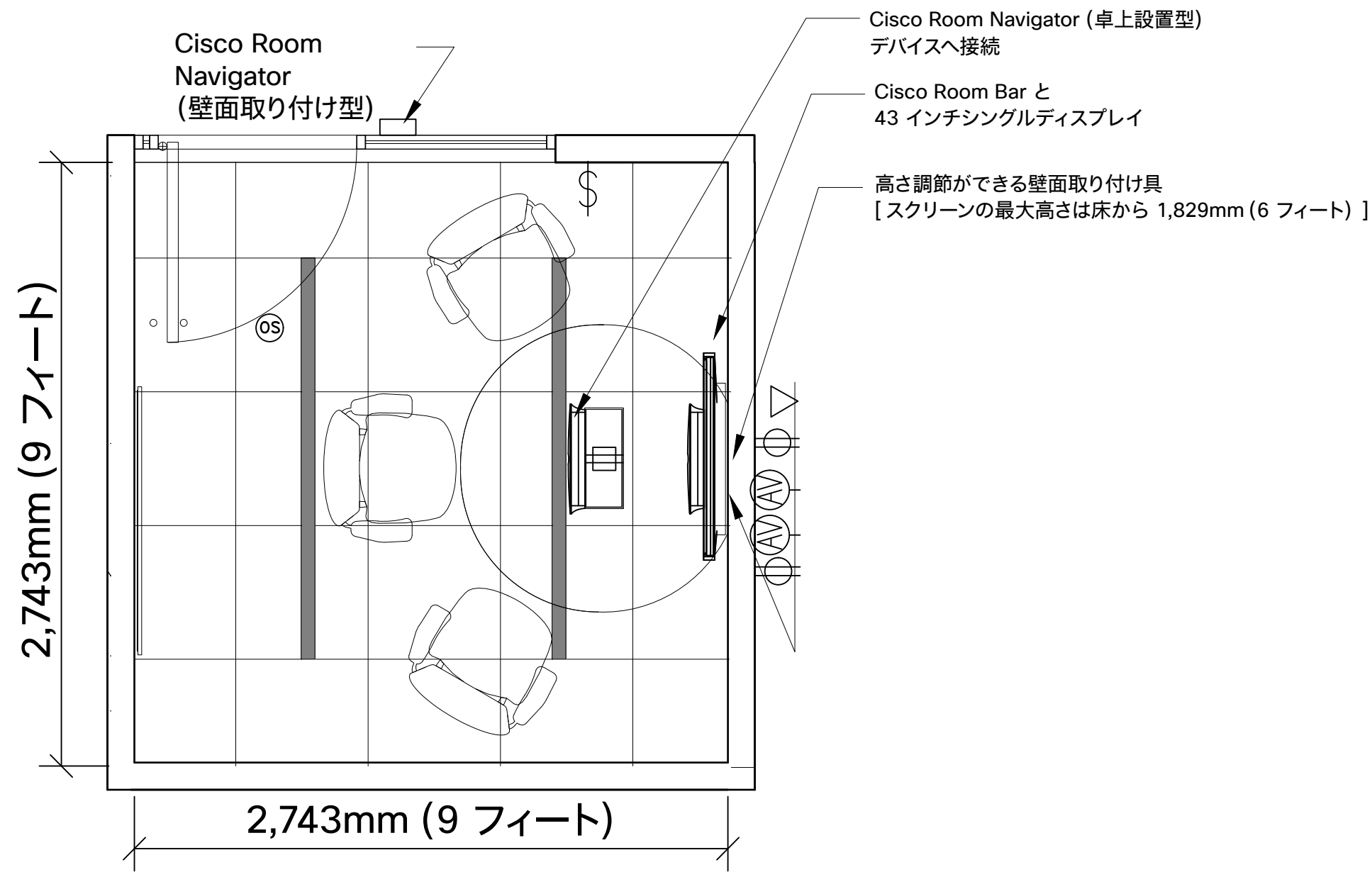
サイドボードを使用



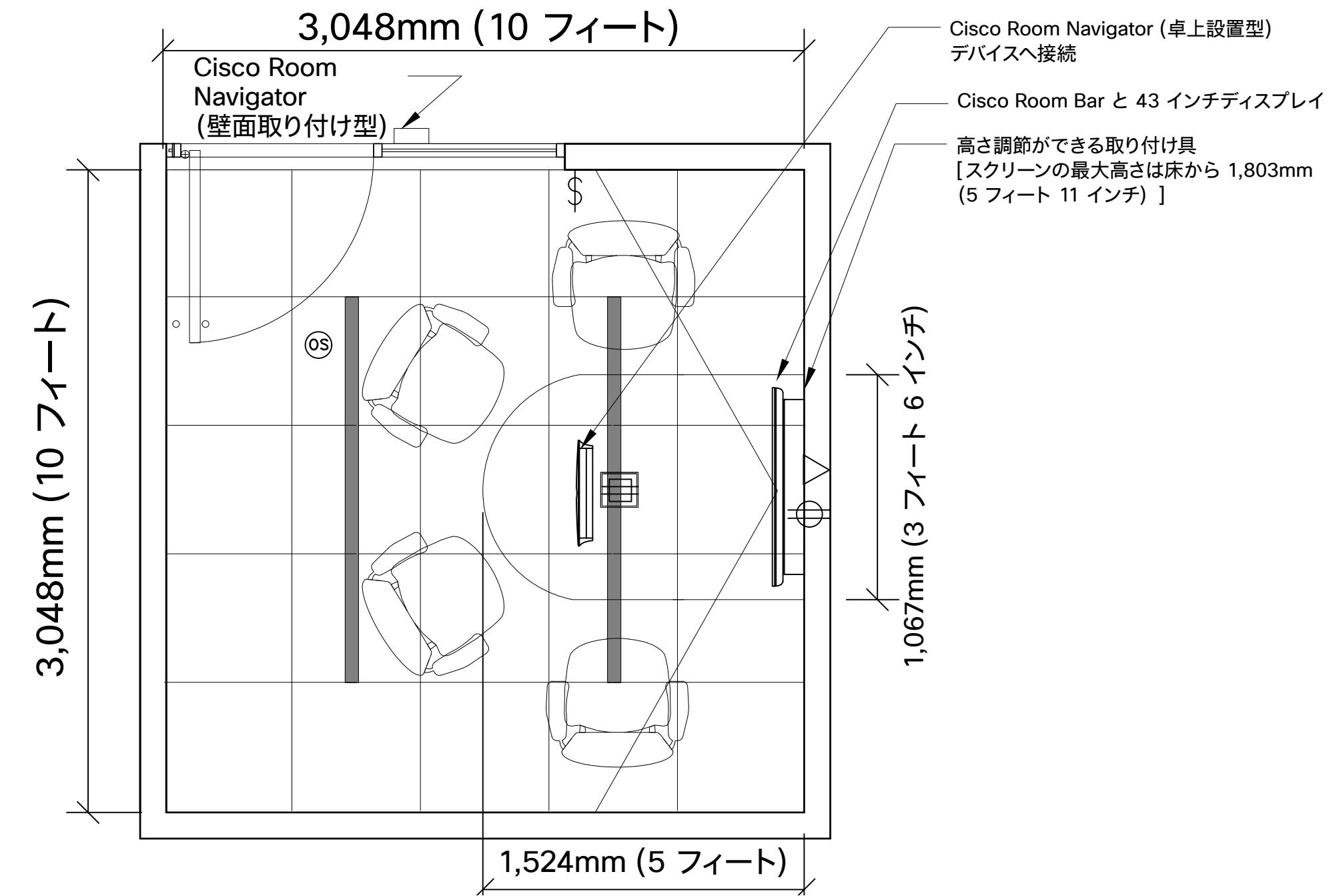
合成図

従来型のハドルルーム

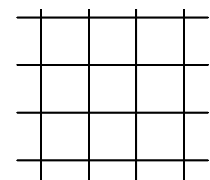
3 人用



4 人用



記号の意味



防音天井とグリッド式システム天井

照明器具



照明器具

システムデスク取り付けデバイス



2 口コンセント



データ回線用ジャック

電力および通信系統

壁面取り付けデバイス



2 口コンセント



データ回線用ジャック



照明スイッチ



AV 端子

注: 壁面取り付け型の設備とデバイスは、壁にぴったり隙間なく固定してください。

床埋め込みデバイス

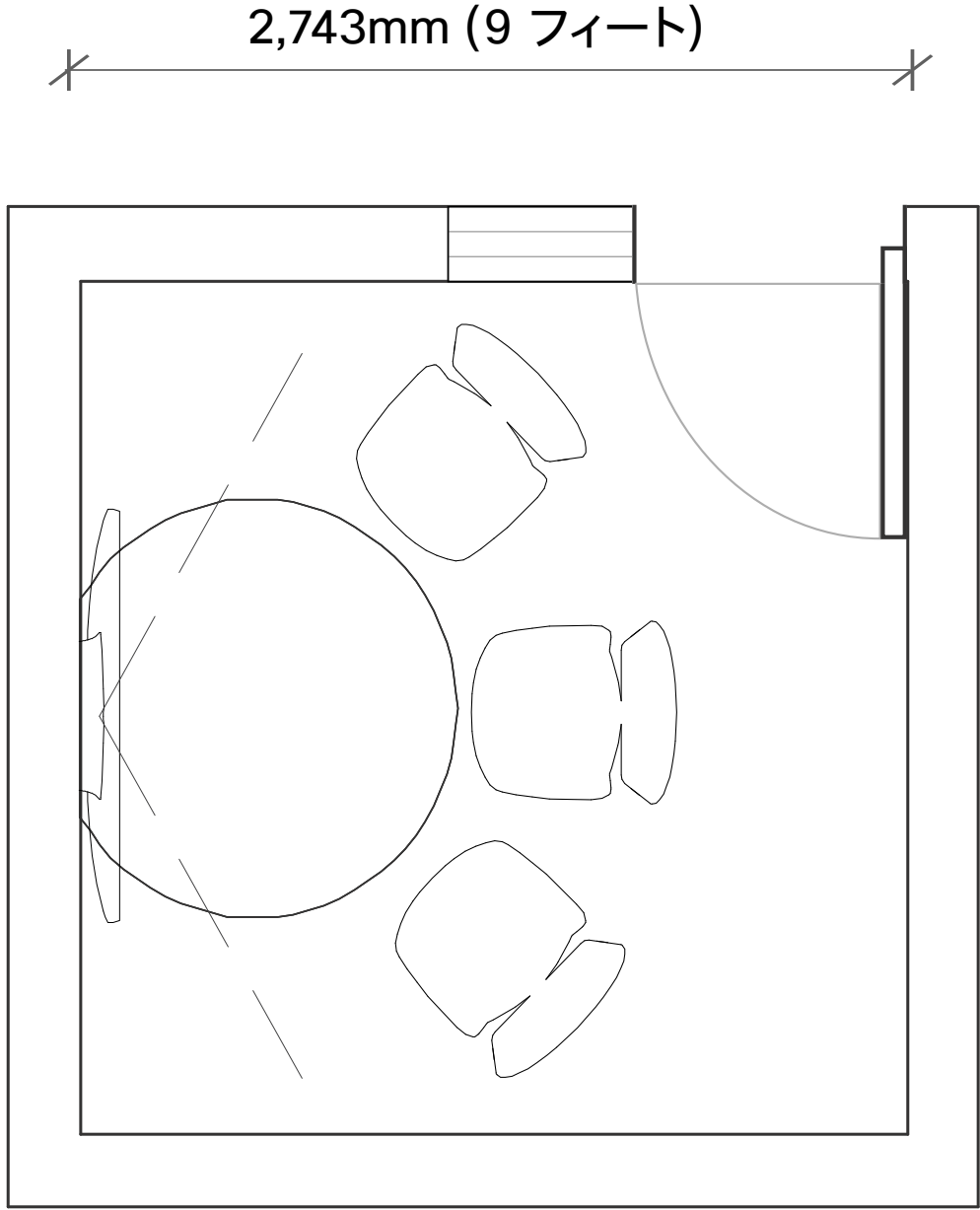
部屋のレイアウト

従来型のハドルルーム

設計図上の什器はスペースの広さを示すために配置したものです。実際に使用する什器は、現場の特性や部屋の用途に応じて選んでください。

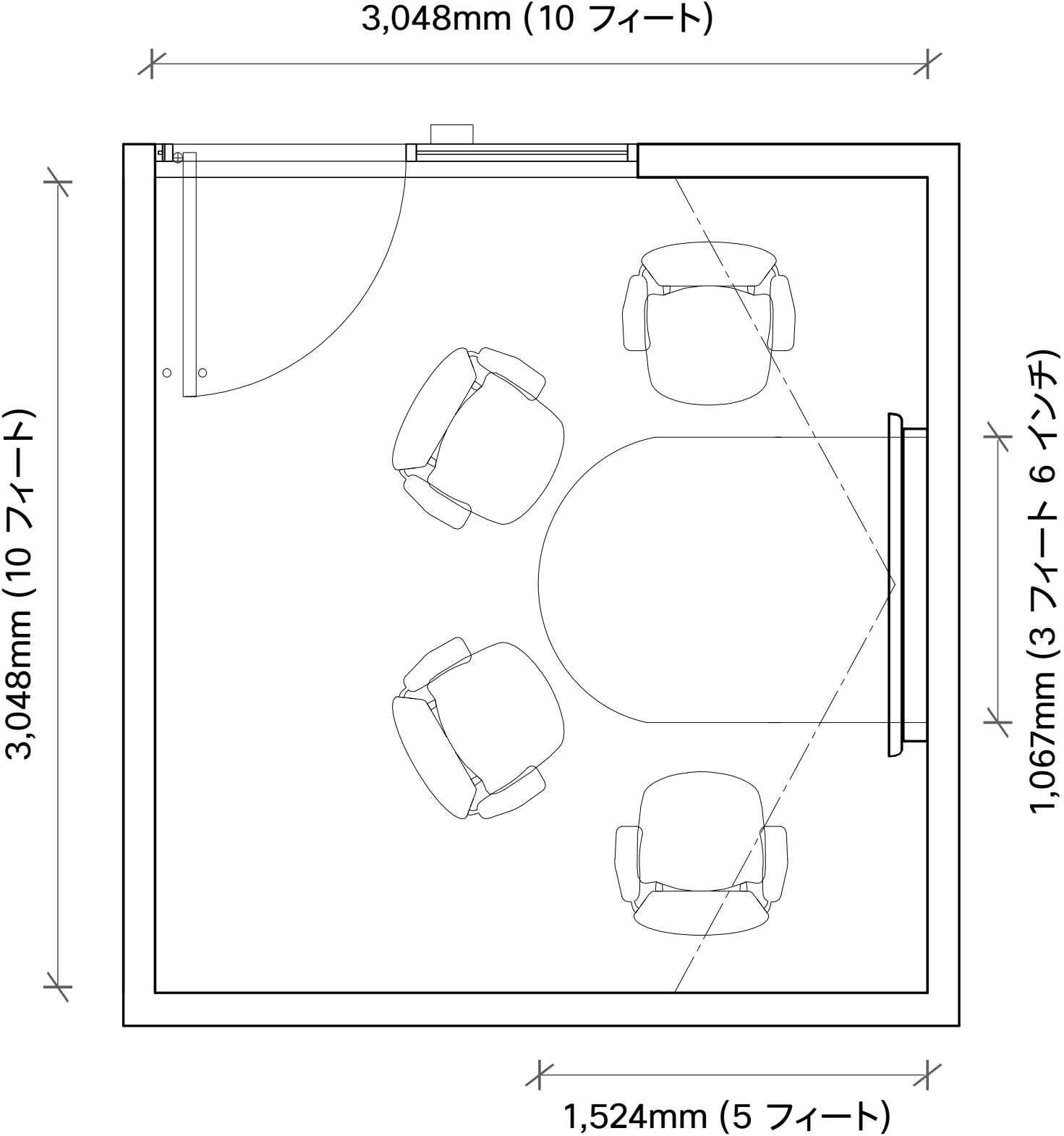
2,743mm x 2,743mm
(9 フィート x 9 フィート)
従来型ハドルルーム

(3 席用)



3,048mm x 3,048mm
(10 フィート x 10 フィート)
従来型ハドルルーム

最適 (4 席用)

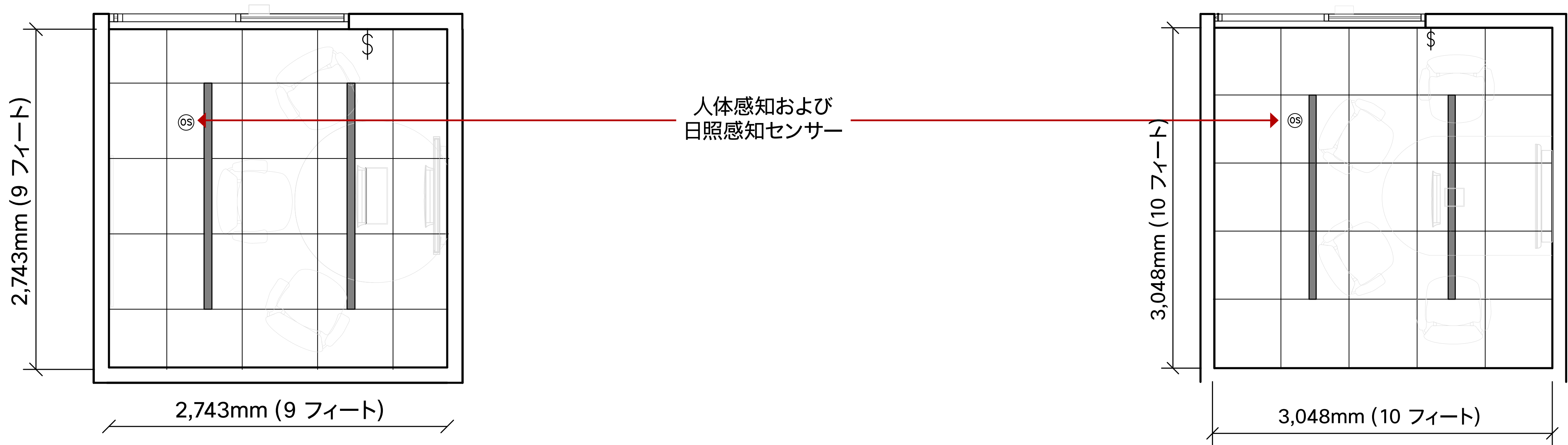


天井伏図

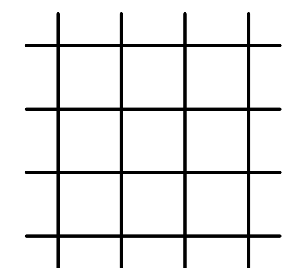
従来型のハドルルーム

3 人用

4 人用



記号の意味



防音天井とグリッド式システム天井

照明器具



照明器具

電力および通信系統

天井取り付けデバイス



人感センサー

壁面取り付けデバイス

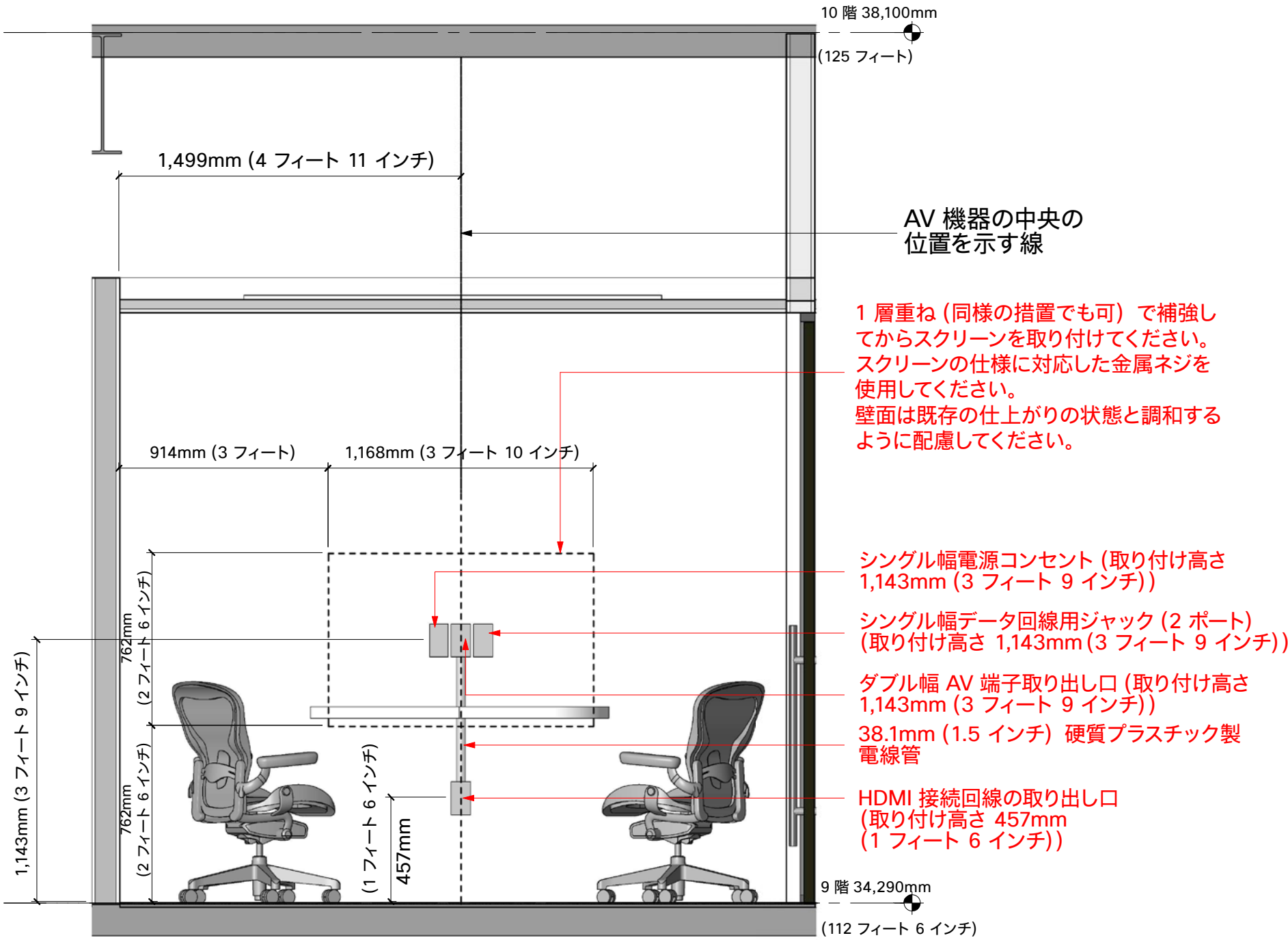


照明スイッチ

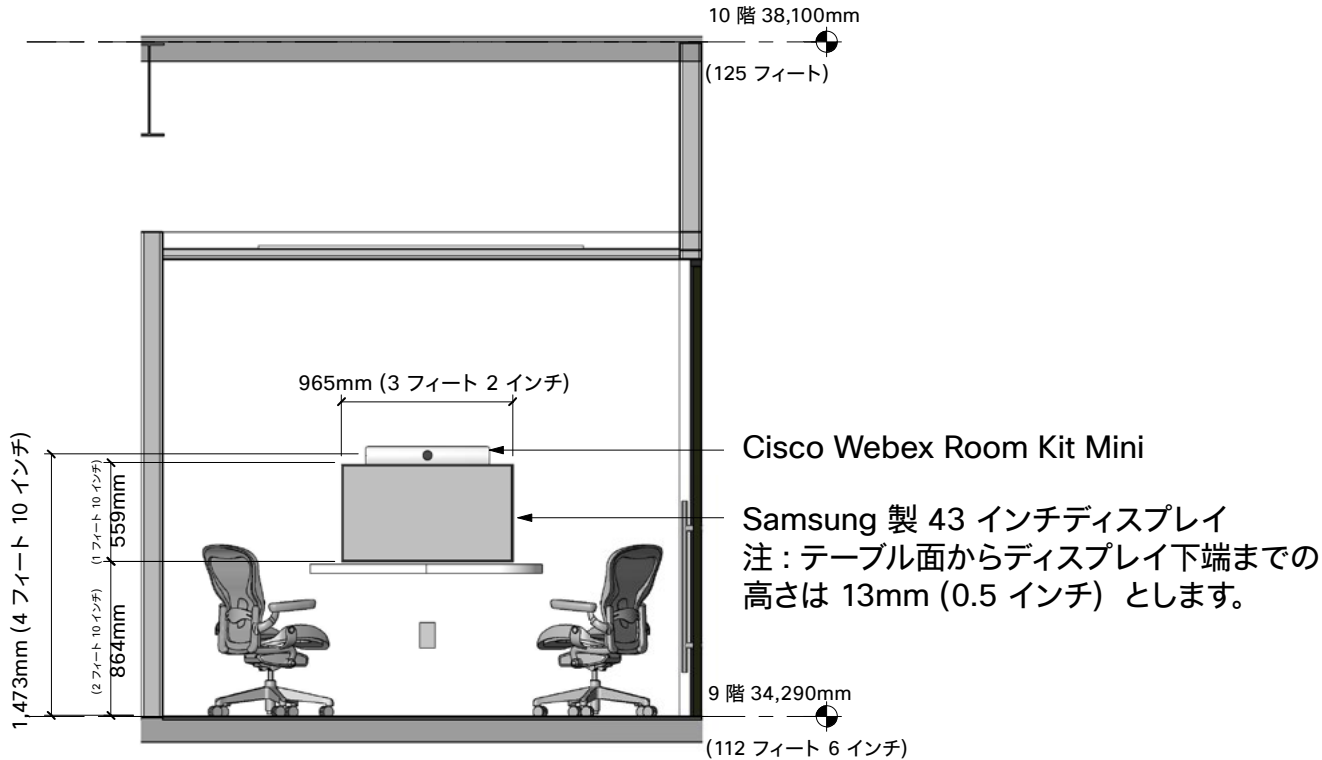
部屋の立面図 (3 人用と 4 人用)

従来型のハドルルーム

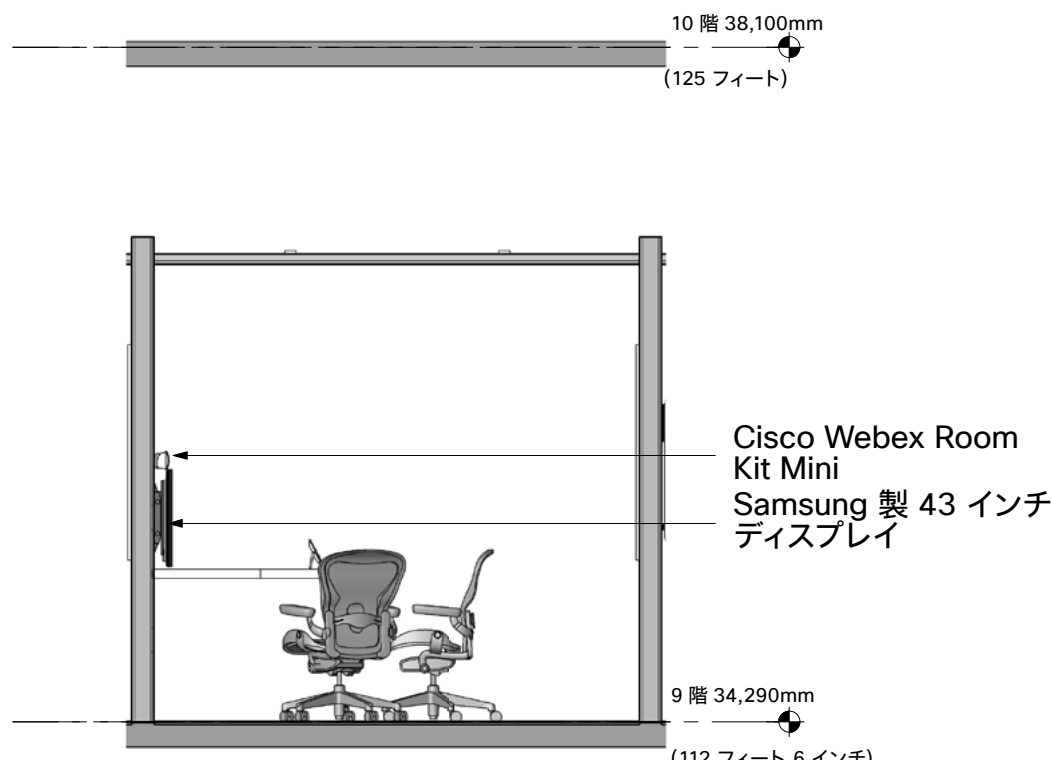
配線立面図



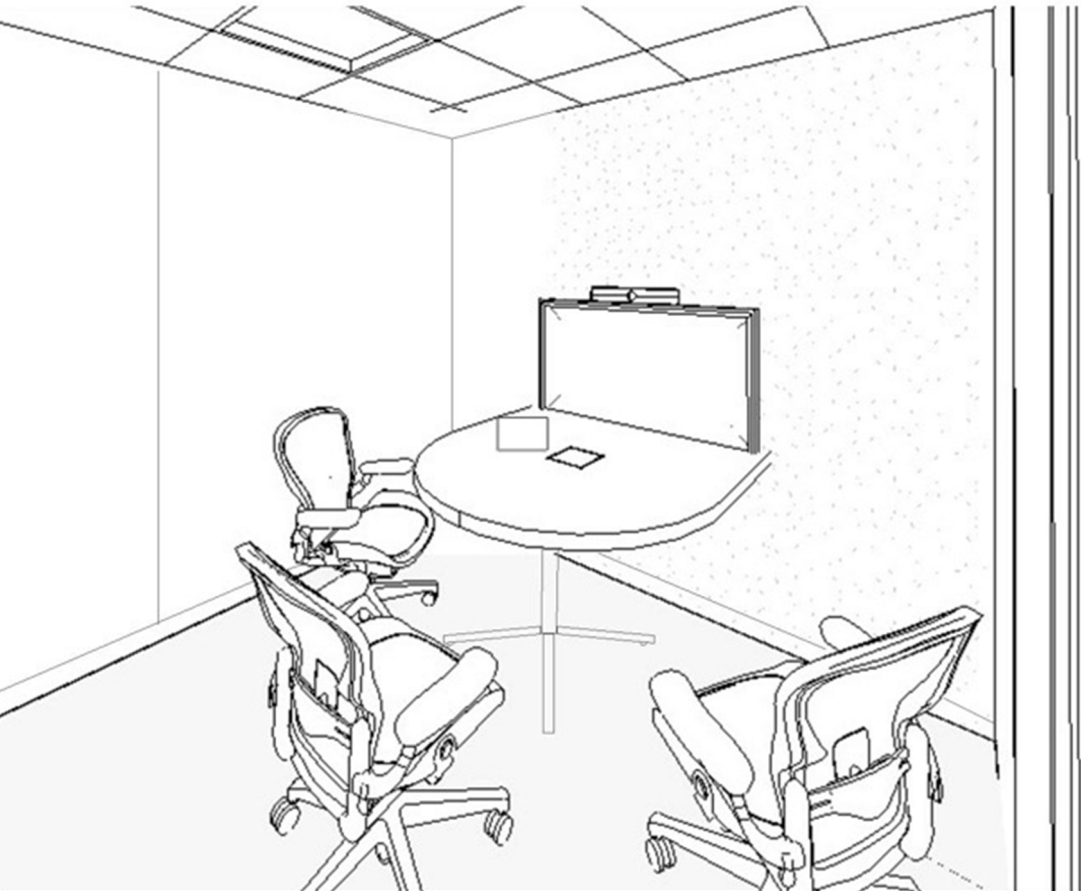
正面図



側面図



透視図



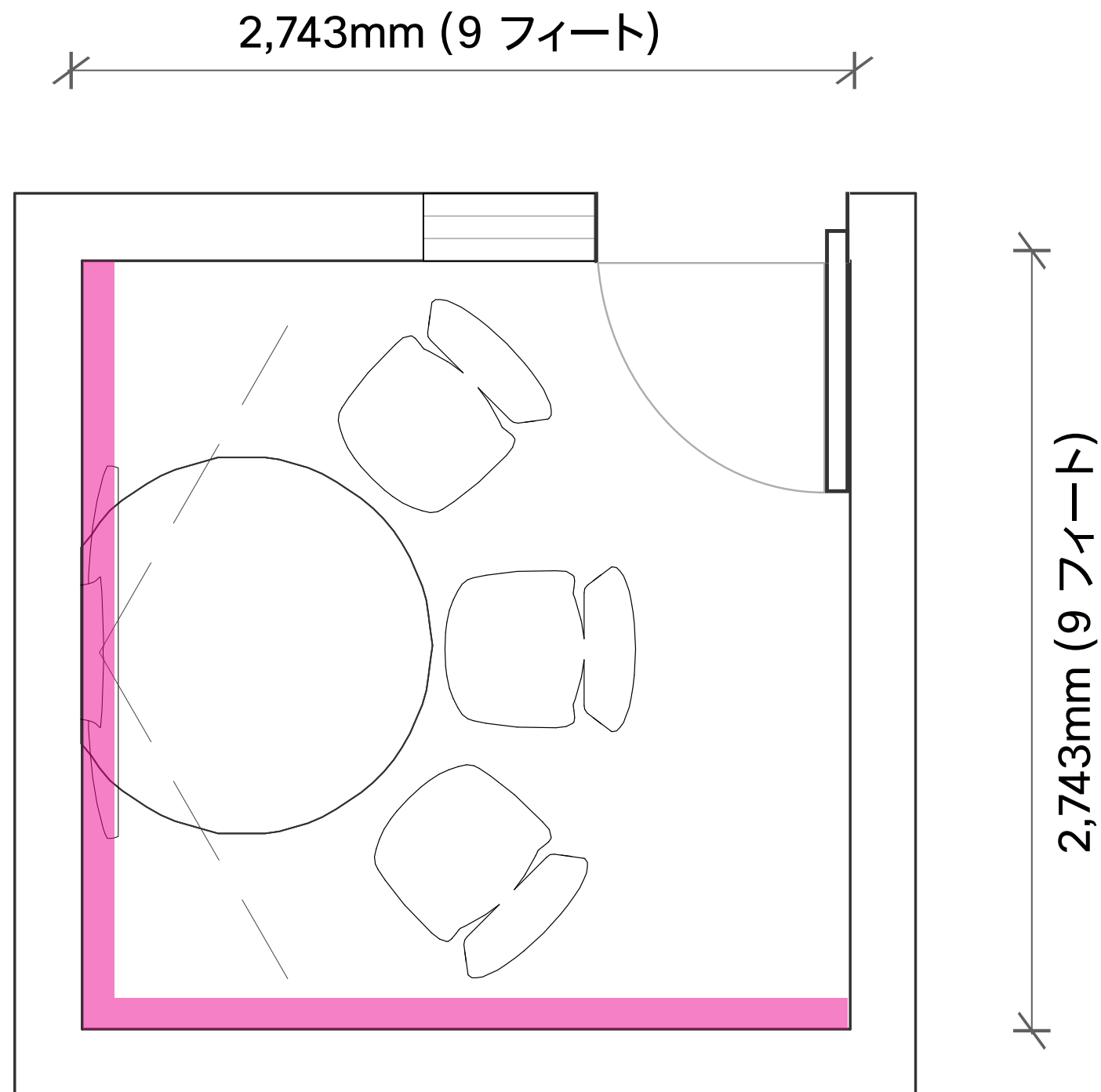
防音処理

従来型のハドルルーム

2,743mm x 2,743mm (9 フィート x 9 フィート)

従来型ハドルルーム

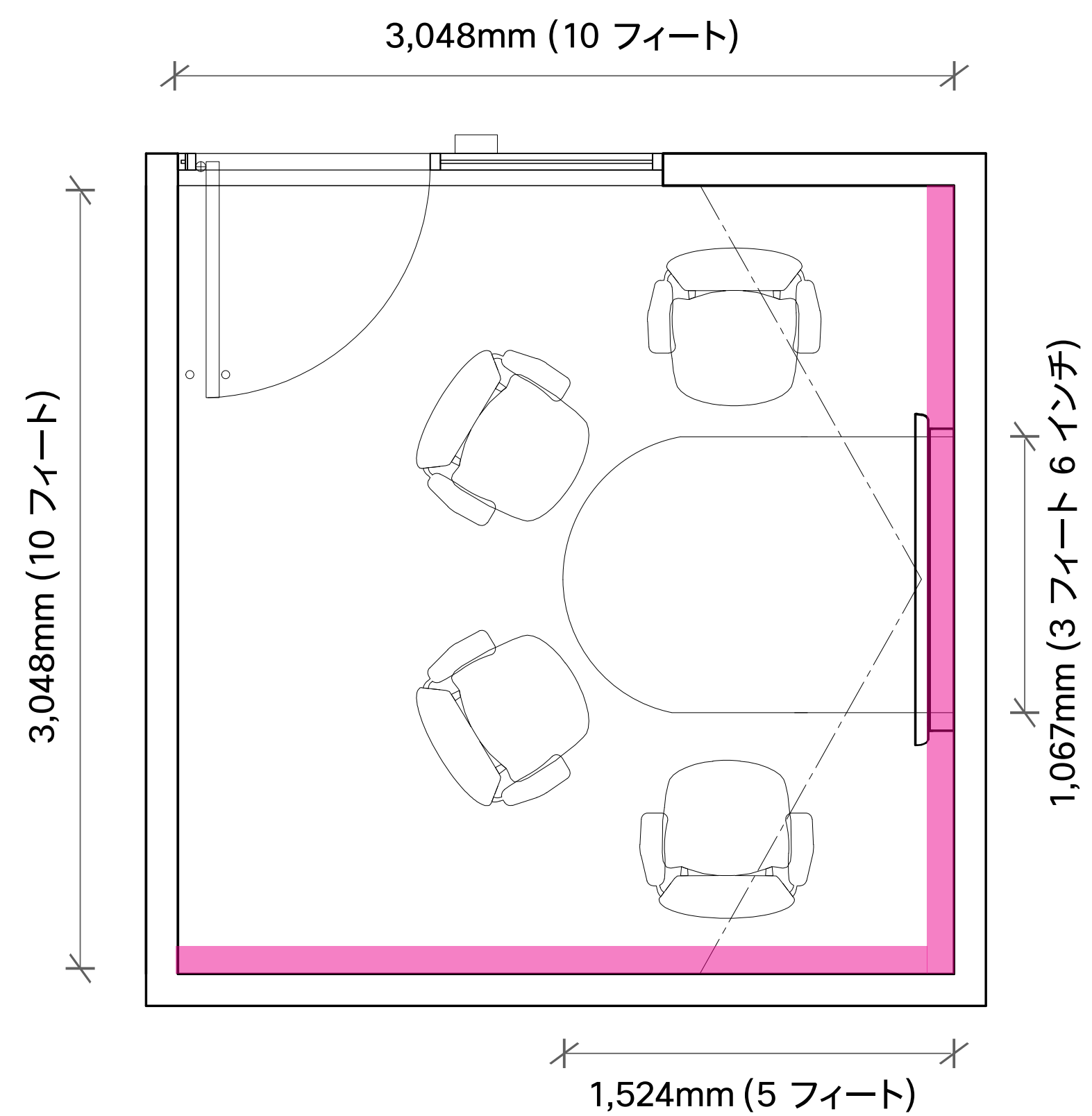
(3 席用)



3,048mm x 3,048mm (10 フィート x 10 フィート)

従来型ハドルルーム

最適 (4 席用)



電源とデータ回線

従来型のハドルルーム

基本仕様

電源とデータ回線に関する要件はプロジェクトごとに確認が必要です。プロジェクトの当初の計画に盛り込まれていない場合も、ビデオ機器の電源とデータ回線用の配線は用意してください。空間設計によってはドリルでの穴あけやフロアボックスは不要になります。

電源とデータ回線

ビデオ機器の背面の壁にデータ回線用ジャックと電源コンセントを 2 口ずつ用意してください。壁に取り付ける場合は、ジャックとコンセントは埋め込み式とし、壁面取り付け具の中央に来るようにするか、中央でない場合はドアや横窓から離してください（見えないようにします）。サイドボードやテーブルユニットを利用する場合、電源とデータ回線は地域の法令に従った標準的な高さに配線します。いずれの場合も、取り扱い業者にご確認ください。

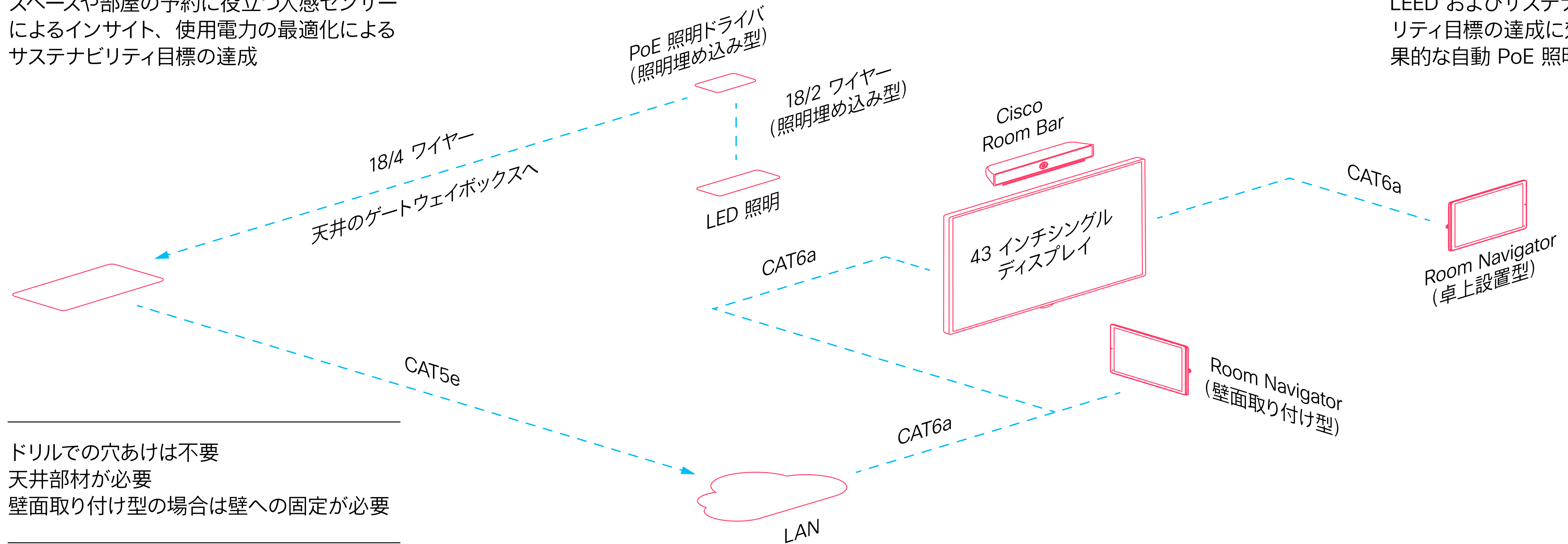


ネットワークの配線図

従来型のハドルーム

スペースや部屋の予約に役立つ人感センサーによるインサイト、使用電力の最適化によるサステナビリティ目標の達成

LEED およびサステナビリティ目標の達成に効果的な自動 PoE 照明



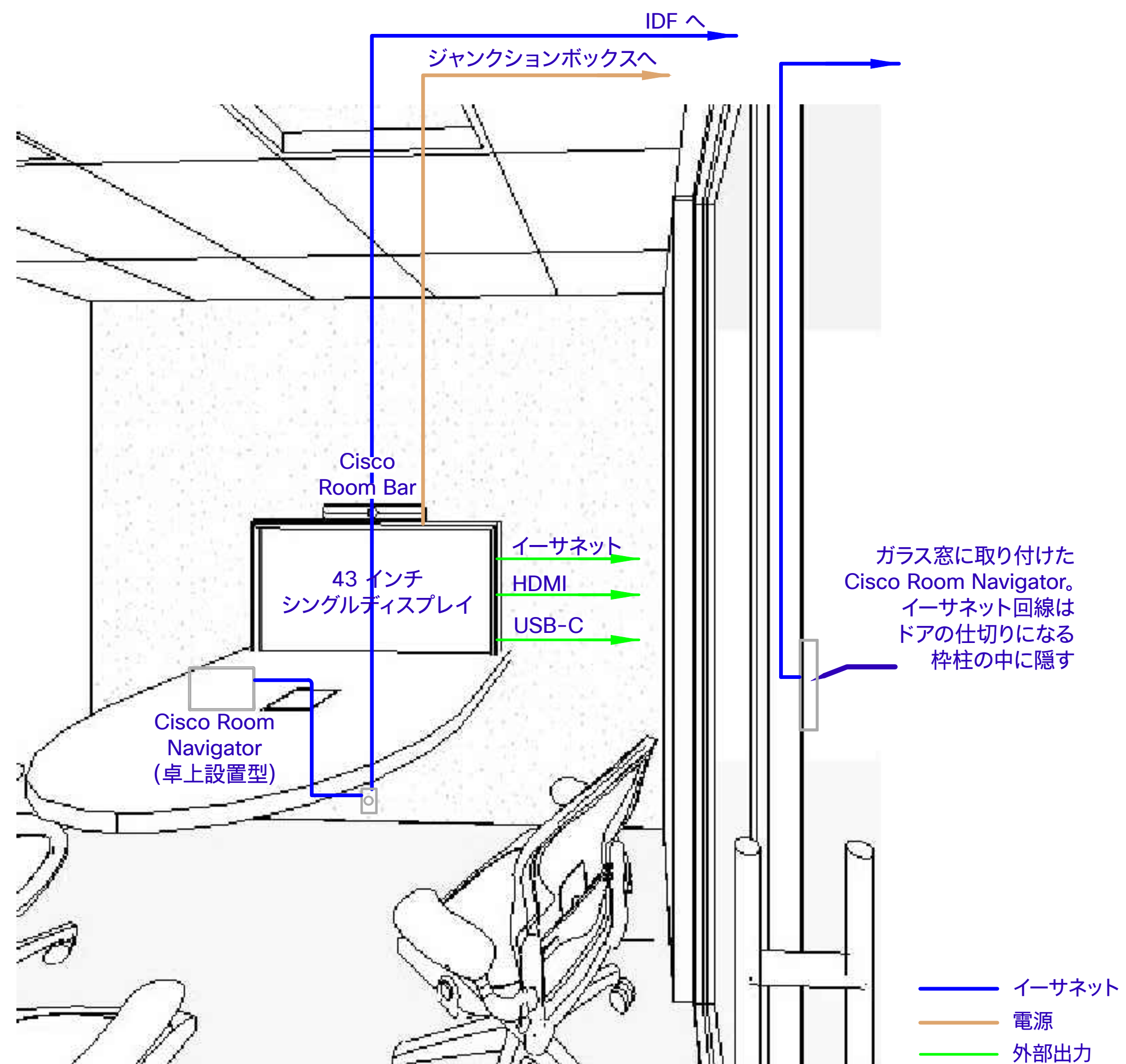
ドリルでの穴あけは不要
天井部材が必要
壁面取り付け型の場合は壁への固定が必要

検討事項：卓上に USB-C 対応の充電ポートやコンセントを取り付けることで使用者の利便性を向上

ワイヤレス共有により簡単にコラボレーションを実現

接続図

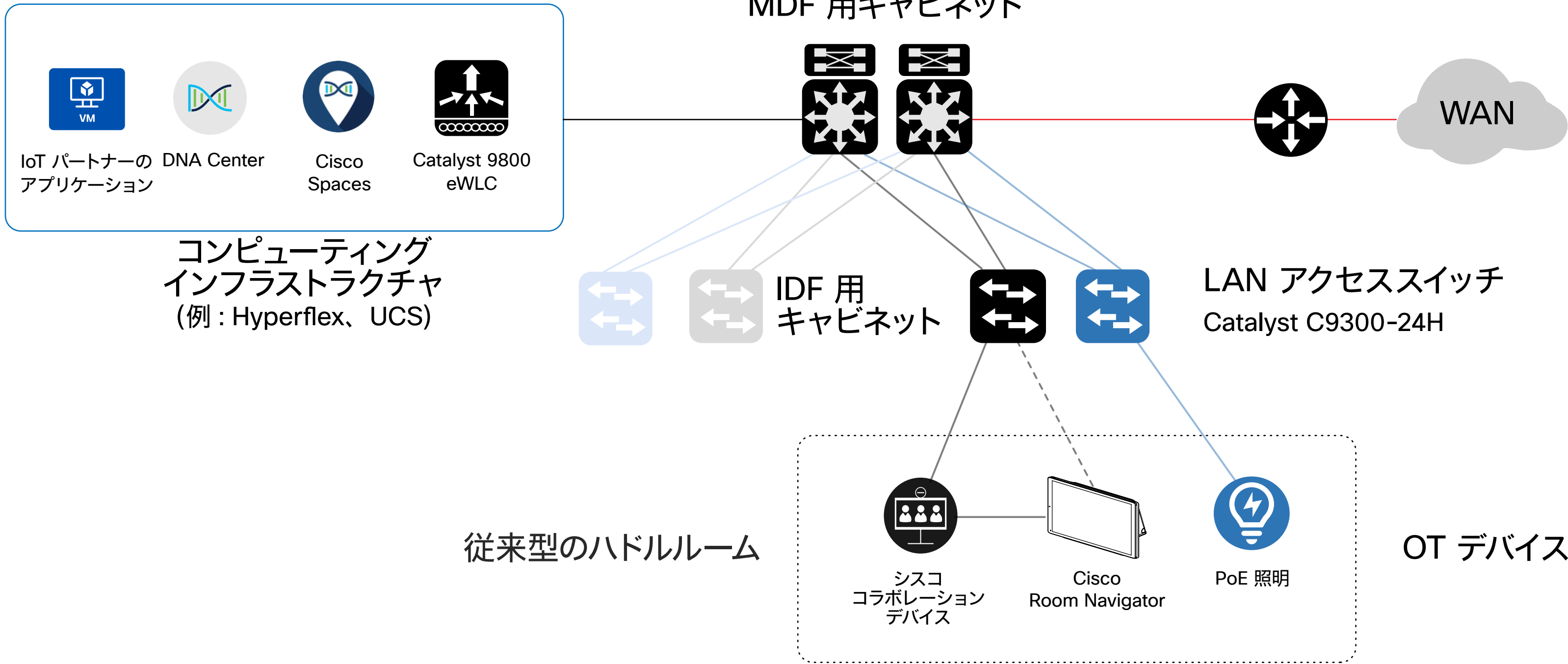
従来型のハドルルーム



IT/OT の推奨アーキテクチャ

従来型のハドルルーム

- IT と OT のネットワークを分離したレイアウト
- ポートベースの DHCP 割り当て
- 90W UPoE+



- OT ネットワークとデバイス
- IT ネットワークとデバイス
- 接続方法の代替案

IT/OT の部品表

従来型のハドルルーム

シスコ製品 - 従来型のハドルルーム (3 人用と 4 人用) のビデオエンドポイント

- **CS-BAR-T-K9** Cisco Room Bar
 - **S-T10-TS+** 卓上設置型 Cisco Room Navigator (付属)
- **CS-T10-WM-K9=** 壁面取り付け型 Cisco Room Navigator

IoT の考慮事項

- Cisco Room Navigator または Cisco Board Pro 55 による IAQ (室内空気質) 検出機能。その他の IoT IAQ 機器はなし
- 人体感知機能は Cisco エンドポイントから提供
- 推奨する照明の仕様: 220LPW (無調整時)、140LPW (使用時)
- 各ハドルルームの PoE 照明は、天井の 1 つのポートから電力を供給
- 従来型の DC 壁面スイッチ
- デバイスは ASHRAE 90.1 コンセントに接続されていないこと

外部マイクおよびスピーカー

- マイクとスピーカーは Cisco エンドポイントに組み込み済み。マイクおよびスピーカーの追加は不要

ユーザー受け入れテスト (UAT) を依頼する上での評価基準 (例)

従来型のハドルルーム

OT/ スペースのテスト

- 照明、ブラインド、環境機器の調整が壁面に取り付けたコントロールデバイスから手動で行えることを確認する
- 人感センサーによる照明調整が機能していることを確認する
- テーブルの組み込み電源およびデータポートがすべて動作していることを確認する
- スマートビルディングとの統合がすべて適切に機能していることを確認する

IT テスト

- シスコ コラボレーション デバイスのインターネット接続を確認する
- ビデオエンドポイントでテストコールが (Room Navigator、Webex アプリ、音声コントロール経由で) 開始できることを確認する
- 環境指標がビデオデバイスと Room Navigator に表示されていることを確認する
- ヘルプビデオが取り込まれていることを確認する
- Cisco Room Navigator (壁面取り付け型) の人感センサービーコン機能が正しく動作していることを確認する
- Cisco Smart Workspaces のディスプレイに室内の人数が正しく表示されることを確認する



技術情報

cisco.com

ガイド：効果的なビデオ会議ができる空間を生み出す
ベストプラクティス

[ベストプラクティス \(PDF\)](#)

© 2023 Cisco and/or its affiliates. All rights reserved. Cisco、Cisco のロゴ、Webex by Cisco、Webex は、米国およびその他の国々における Cisco およびその関連会社の商標または登録商標です。シスコの商標の一覧については、シスコ Web サイトの商標ページをご覧ください。記載されているサードパーティの商標は、それぞれの所有者に帰属します。「パートナー」または「partner」という用語の使用はシスコと他社との間のパートナーシップ関係を意味するものではありません。(2106R)

バージョン 9 (2023 年 1 月 19 日) © 2023 Cisco and/or its affiliates. All rights reserved.

